取扱説明書

DAYTONA corp.

*取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
フロントフォークスプリング	PCX <JF28> (国内仕様専用)	次ページ参照

■-ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

実施	・フロントフォークスプリングの交換作業にはフロントホイールの脱着作業が必要です。車体をジャッキアップしての作業になりますので、作業中に車体が倒れないよう十分に注意し、必ず安全を確保した上で慎重に作業してください。

⚠注意

実施	・記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 ・この商品の取り付けは必ずオートバイ店または認証整備工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。尚、車体をジャッキアップしての作業になりますので、作業中に車体が倒れないよう十分に注意し、必ず安全を確保した上で慎重に作業してください。 ・取り付けは各部確実に行ってください。また、走行中にネジ部などが緩むことがないよう、トルクレンチを必ず使用し、各部所定のトルクで確実に締め付けてください。 ・取り付け後約 100km 走行されましたら必ず各部を点検し、ネジ部などの増し締めを行ってください。その後も約 500km 毎に必ず定期点検し、同様に増し締めを行ってください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。 ・商品装着後は今までとは異なる走行フィーリングに変化します。走行感覚に十分慣れるまでは、必ず慎重に運転走行してください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。 ・走行中に万が一異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、必ず異常箇所を点検してください。

 その他	・この説明書の記載は当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては、車両メーカー発行のサービスマニュアルにて必ずご確認ください。 ・当社フロントフォークスプリングは何れも、純正フロントフォークスプリングよりもバネレートがアップしているため、純正よりも乗り心地は硬くなります。 ・フロントフォークオイル量、粘度、油面調整はスタンダード基準と同じです。スプリングピッチの狭い方を下側に組み付けてください。 ・他社製品との組み合わせは未確認（保証対象外）です。 ・強化フロントフォークスプリング（73899）について 純正リヤショックのままでも問題ありませんが、よりキリっとした走行フィーリングがお好みの方には、別売りの当社ユニバーサルリヤショック（取付長 310mm 各種）（※汎用一本売りにつき、PCX に使用する場合は二本必要）との同時装着をオススメします。 ・ローダウンフロントフォークスプリング（73900）について 本品のみを単独装着する場合は純正サイドスタンドが使用可能です。 別売りの当社ユニバーサルリヤショック（取付長 285mm 各種）（※汎用一本売りにつき、PCX に使用する場合は二本必要）との同時装着で前後ローダウン仕様とする場合は、別売りの当社ショートサイドスタンド（74661）を必ず使用してください。 尚、ローダウンすることにより、最低地上高やコーナリング中のバンク角、サスストローク量、クッション性、ギャップでの車体挙動など、今までとは異なる走行フィーリングに変化します。走行感覚に十分慣れるまでは、必ず慎重に運転走行してください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。そのような事故や怪我、車体破損などにつきましては、当社では一切の責任を負えません。予めご了承ください。 ・商品不具合につきましては、該当商品についてのみ当社で保証いたしますが、それ以外の費用（取付工賃や修理費など）につきましては一切保証できません。予めご了承ください。 ・当社商品は予告なく価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介したその他の商品につきましても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

品番	品名	適応型式	製品仕様
73899	強化フロントフォークスプリング	PCX <JF28>	純正同等サイズの強化タイプ（バネレート約 20%アップ）
73900	ローダウンフロントフォークスプリング		純正対比約 25mm ダウン

● 強化フロントフォークスプリング（73899）
純正よりもキリッっとした走行フィーリングがお好みの方にオススメ。
スプリング自由長は純正同等。実走テストを繰り返し、ブレーキング時やコーナリング時の車体安定性を向上させる最適バネレート（純正対比約 20%アップ）に設定しました。左右 1 セット。

● ローダウンフロントフォークスプリング（73900）
乗り心地も考慮してほんのり落としたい方や、足付き性を向上させたい方にオススメ。
純正対比約 25mm ダウンのフロントローダウンスタイルにカスタマイズ可能。実走テストを繰り返し、硬すぎない最適バネレートに設定しました。左右 1 セット。

商品内容

NO	パーツ名		数量
①	フロントフォークスプリング	左右共通	2

取付方法

※. 以下の記載は当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては、車両メーカー発行のサービスマニュアルにて必ずご確認ください。

※. メインスタンドを使用し、車体をしっかりと固定してください。作業中に車体が倒れないよう十分注意し、必ず安全を確保した上で慎重に作業してください。

1. 純正ブレーキホースクランプを固定している純正ボルト（2 ケ）を外し、純正フロントフォーク（左側）と純正アンダーブラケットから純正ブレーキホースクランプを取り外します。
2. 純正フロントアクスルナットを緩めます。
3. 車体の下側にジャッキなどを掛け、純正フロントホイールを浮かせます。

※. 車体側のジャッキあたり面のキズや破損、作業中のジャッキ外れなどがないよう十分注意してください。

4. 純正キャリパーマウントボルト（2 ヶ）を外し、純正キャリパーをフリーの状態にします。
5. 手順 2 で緩めた純正フロントアクスルナットを外し、純正フロントアクスルシャフトを抜き取り、純正フロントホイール ASSY を車体から取り外します。

※. フロントホイール ASSY を取り外す際、左右のサイドカラーの脱落や紛失にご注意ください。

6. 純正ボルト（4 ヶ）を外し、純正フロントフェンダーを取り外します。

※. 取り外した純正パーツは後で使用しますので、キズや破損に注意して一時的に保管してください。

7. 純正ボルト（4 ヶ）を外し、純正アンダーブラケットから純正フロントフォーク ASSY を取り外します。

8. 純正フォークキャップを外し、純正フォークスプリングが飛び出さないように注意しながら純正ストッパリングを外し、純正スプリングシート、純正フロントフォークスプリングを取り外します。

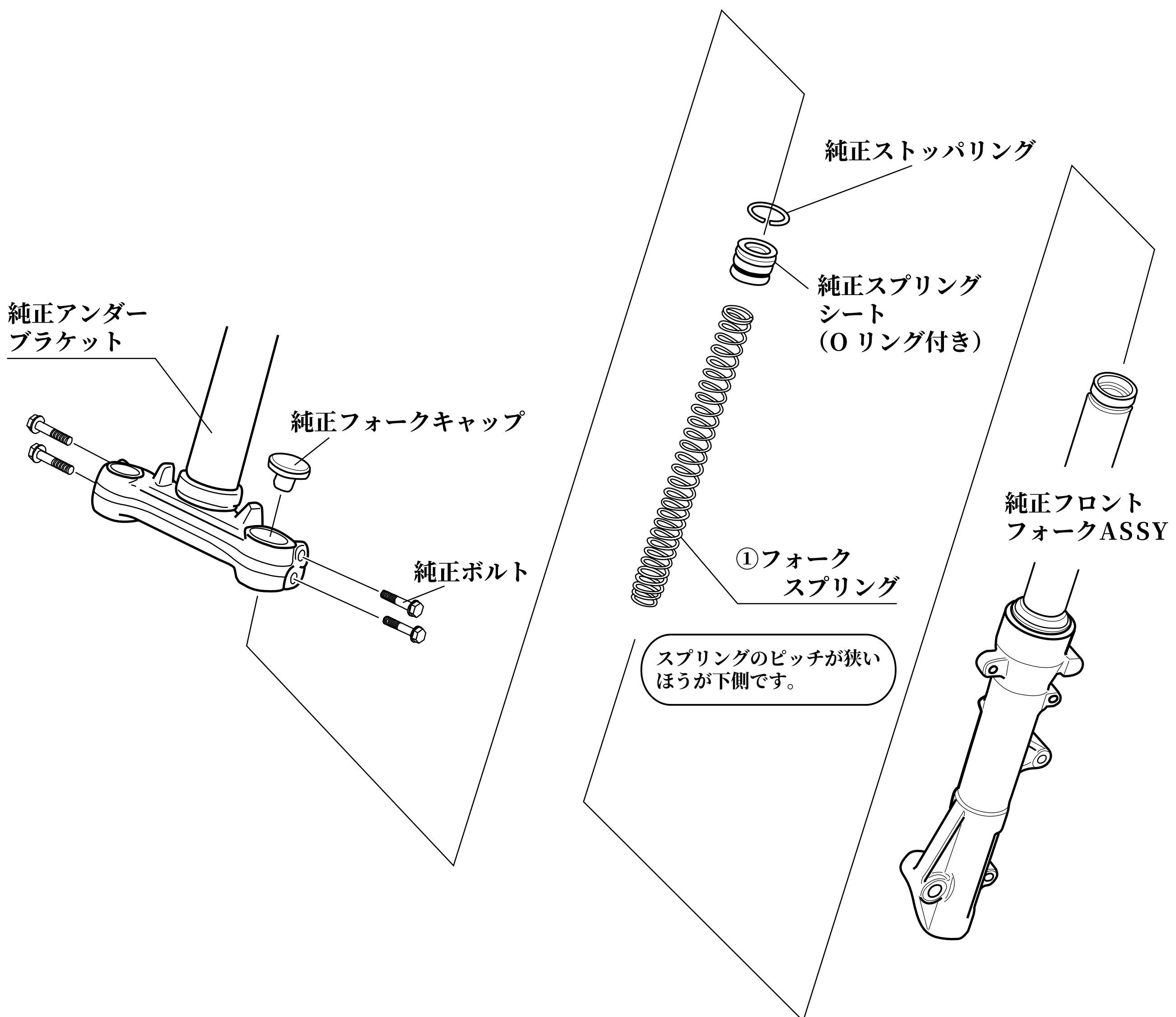
9. フォークチューブを伸縮させ、古いフォークオイルを抜き取り、次ページの「◆油面調整方法◆」を参考に規定量のフォークオイル（新品）を注入し、油面調整します。

※. フロントフォークオイル量、粘度、オイルレベルはスタンダード基準と同じです。フォークオイルを交換しない場合は、フォークオイルを必ず補充した上で、左右同じに油面調整してください。

10. フォークチューブをいっぱいに伸ばした状態にし、①フロントフォークスプリングを取り付けます。

※. ①フロントフォークスプリングは、スプリングのピッチが狭いほうが下側です。

11. 取り外しとは逆の手順で、元通りに組み付けます。各部を点検し、異常が無ければ作業は終了です。



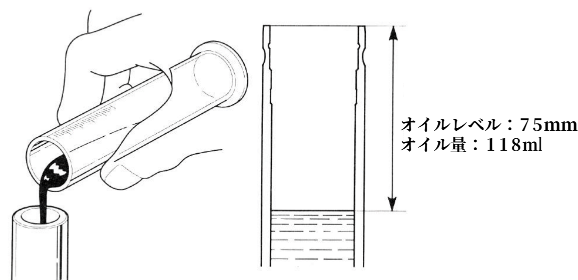
◆油面調整方法◆

※．詳細につきましては、車両メーカー発行のサービスマニュアルにて必ずご確認ください。

①．規定量を目安にフォークオイルを注入します。

②．フォークチューブを数回静かに伸縮させ、混入しているエアを抜きます。

③．フォークチューブをいっぱいに沈めた状態（スプリング無しの最屈時）にし、規定値を目安にオイルレベルを調整します。



車種	オイル量（片側）	オイルレベル （インナーチューブ上端から）	番手
PCX <JF28>	118ml	75mm（スプリング無し最屈時）	#10

◎左右のフロントフォークオイル量、粘度、オイルレベルはスタンダード基準と同じです。

◎オイルの番手や油面を上げると、簡単にいえば以下のようになります。お好みにより調整してください。

○ オイルの番手を上げると・・・全体的に硬くなる。

○ フォーク油面を上げると・・・初期沈みの変化は無いが、沈み込んでから硬くなる。

関連足回りパーツ（別売り）

● 強化フロントフォークスプリング（73899）

品番	品名	取付長	外観（ボディ/スプリング）
73540	ユニバーサルリヤショック	310mm ※純正同等サイズ	メッキ／メッキ
73541			メッキ／レッド
73542			メッキ／ブラック

※．汎用一本売りにつき、PCX に使用する場合は二本必要です。

● ローダウンフロントフォークスプリング（73900）

品番	品名	取付長	外観（ボディ/スプリング）
73537	ユニバーサルリヤショック	285mm ※純正対比約-25mm	メッキ／メッキ
73538			メッキ／レッド
73539			メッキ／ブラック

※．汎用一本売りにつき、PCX に使用する場合は二本必要です。

品番	品名		外観備考
74661	ショートサイドスタンド	純正対比約-20mm	クロームメッキ

※．当社部品にて前後ローダウン仕様とする場合に必要です。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで